

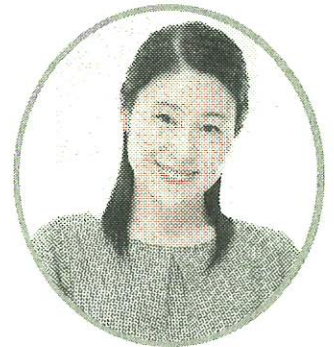
# ふるさとを失った難民たちの日々

## ～シリア・生きる根をみつめて～

過酷な自然や不便な環境で暮らす人々から、生きる上での本当の豊かさを知りたいと世界を旅するフォトグラファーが出会ったのは、シリア内戦で国を追われた人々でした。故郷に帰りたい、元の生活に戻りたいと願っても、全てを戦火で失ってしまった人々の故郷はどこにあるのでしょうか。

シリア内戦・難民を取材する講師の話聞き、あなたの“生きる”を考えてみませんか。

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| と き | 令和5年 <b>1月26日</b> (木) 午後2時～3時30分 |
| 会 場 | ハートフルスクエア-G 2階 大研修室              |
| 定 員 | 65名 (応募者多数の場合は抽選)                |
| 受講料 | 無料                               |
| 講 師 | <b>小松 由佳</b> 氏 フォトグラファー          |



講師プロフィール：1982年、秋田県生まれ。フォトグラファー。高校在学中から登山に魅せられ、国内外の山に登る。2006年、“世界で最も困難な山”と称される世界第2の高峰K2(8,611m/パキスタン)に日本人女性として初めて登頂。植村直己冒険賞受賞(2006年)。

次第に風土に生きる人間の暮らしに惹かれ、草原や砂漠を旅しながらフォトグラファーを志す。2008年よりシリアを撮影。2011年からのシリア内戦では人々の境遇の変化を目撃、シリア内戦・難民の取材を始める。

著書に「人間の土地へ」(集英社インターナショナル/2021年9月)。2021年、山本美香記念国際ジャーナリスト賞受賞。シリア人の夫と二人の子どもと東京都在住。

**応募方法** 往復はがきまたはEメール(1人1通)に、①講座名 ②〒・住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号を記入し、下記へお申込みください。直接お申込みの際は、返信用はがきをお持ちください。

**応募締切 ▶ 1月11日(水) ※必着**

※メール受信後3日以内に確認メールを送信します。届かない場合は電話でお問い合わせください。

迷惑メールの設定をしている方は、メールが受取れるように設定してください。

なお、12月29日～1月3日は年末年始の休館日です。

※ご記入いただいた個人情報は、講座の運営のみに使用し、適正な管理に努めます。

**申込・問合せ先** 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G内  
TEL/058-268-1050 Eメール/hsg\_lecture@ccn.aitai.ne.jp



Eメールからの申込み

**新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします**

- 体調の優れない方、感染が疑われる状況(濃厚接触等)にあった方は来場をお控えください。
- 入場時の検温で37.5℃以上の方は、入場をご遠慮いただきます。
- 万が一、参加者の中で感染が発覚した場合、保健所などへの情報提供や調査に協力してください。
- 新型コロナウイルス感染症の状況により、感染防止対策の変更や、講座が中止となる場合があります。